

熊野古道なかへち美術館開館15周年記念特別展

渡瀬凌雲展

4月13日(土)～7月7日(日)

前期：4月13日(土)～5月26日(日)

後期：6月1日(土)～7月7日(日)

休館日：毎週月曜日(ただし4月29日・5月6日は開館)

4月30日(火)・5月7日(火)

観覧料：600円

主催：熊野古道なかへち美術館・田辺市立美術館

昭和の南画界に大きな足跡を残した渡瀬凌雲の芸術を紹介します。早くから画才を発揮し、一筋に南画の表現を追求した凌雲が生涯にわたって重視したのは、渡瀬家の故郷として思い入れの深かった紀州熊野の風景を描く事でした。それらの作品を軸にして、凌雲の画業を振り返ります。本展覧会は熊野古道なかへち美術館の開館15周年を記念する特別展で、両館の共同で開催します。



熊野古道なかへち美術館開館15周年記念特別展

# 渡瀬凌雲展

わたせりょううん

平成25年  
4月13日(土)～7月7日(日)

前期：4月13日(土)～5月26日(日)  
後期：6月1日(土)～7月7日(日) ※会期中、展示替えがあります

主催：熊野古道なかへち美術館・田辺市立美術館

開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
休館日：毎週月曜日(但し、4月29日、5月6日は開館)、4月30日(火)、5月7日(火)  
※4月29日～5月6日は熊野古道なかへち美術館休館日です。

観覧料：熊野古道なかへち美術館 250円(300円)  
田辺市立美術館 600円(480円)  
※17歳以下のお子様は入館料無料 ※学生及び団体交渉の方は別料金です。

見学観覧券  
5月11日(土)・6月8日(土) 熊野古道なかへち美術館  
5月18日(土)・6月15日(土) 田辺市立美術館  
※いずれも午後9時迄、当日の受付窓口で発行します。  
※国葬特休日の記念として行います。

田辺市立美術館  
熊野古道なかへち美術館  
TANABE CITY MUSEUM OF ART  
〒946-0012 和歌山県田辺市中央町中5-5-8  
TEL. 0739-65-0399 FAX.0739-65-0393

東京国立近代美術館工芸館所蔵名品展

近代工芸の巨匠たち

7月20日(土)～9月23日(月・祝)

休館日：毎週月曜日(ただし9月16日・9月23日は開館)

・9月17日(火)

観覧料：600円

主催：東京国立近代美術館・田辺市立美術館

東京国立近代美術館工芸館が所蔵する名品の数々を展覧し、日本の近代から現代にいたる工芸表現の流れをたどります。



東京国立近代美術館工芸館所蔵名品展

# 近代工芸の巨匠たち

2013年7月20日(土)～9月23日(月・祝) 田辺市立美術館 TANABE CITY MUSEUM OF ART

※会期中一部作品の展示替えを行います。〒946-0012 和歌山県田辺市中央町中5-5-8 TEL.0739-24-3770

※開館時間＝午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで) ※休館日＝毎週月曜日(但し9月16日・9月23日は開館)・9月17日(火)  
※観覧料＝600円(480円) ※17歳以下のお子様は入館料無料 ※学生及び団体交渉の方は別料金です ※主催＝東京国立近代美術館・田辺市立美術館  
記念講演会＝8月17日(土)「工芸、その道程に日本のこころをさぐる」榎本繁雄(東京大学名誉教授)  
9月14日(土)「日本の工芸の現在を考える」斎藤昌宏(東京国立近代美術館工芸館長) ※いずれも午後2時より、当館研修室(観覧料のみ必要・手紙連絡も可)

1. 企画監修 東京国立近代美術館工芸館長 榎本繁雄  
2013年7月20日開館  
2. 主催 東京国立近代美術館・田辺市立美術館  
2013年7月20日開館

文人画館蔵作品展

写意～意を写す～

10月5日(土)～11月24日(日)

休館日：毎週月曜日(ただし10月14日・11月4日は開館)

10月15日(火)・11月5日(火)

観覧料：250円

主催：田辺市立美術館

当館の文人画コレクションによって、江戸期の画人たちが風景を描くために特に重要視していた「写意」の表現とは何かを紹介します。

《併催》  
田辺市立美術館 近代絵画コレクション【油彩】

当館の近代絵画コレクションの中から、油彩画の作品を展示、紹介します。


文人画館蔵作品展  
**写意**  
～意を写す～

平成25年  
**10月5日(土)～11月24日(日)**


【主催】 田辺市立美術館  
【開館時間】 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
【休館日】 毎週月曜日(但し、10月14日、11月4日は開館)  
10月15日(火)・11月5日(火)  
【観覧料】 250円(2000円)  
( )内は20名様以上の団体割引料金  
小学生及び18歳未満の方は無料です。

《関西文化の日》  
11月16日(土)・17日(日)は観覧料を無料にします。  
また午後2時より当館学芸員による展示解説会を開催します。

《併催》  
【展示室3・4・5】  
田辺市立美術館 近代絵画コレクション【油彩】



桑山玉洲《青緑郡智瀑布図》1795(寛政7年)




池 大観《楓林停車図》当館寄託

田辺市立美術館  
TANABE CITY MUSEUM OF ART  
〒646-0015 和歌山県田辺市たきない町24-43  
TEL. 0739-24-3770 FAX. 0739-24-3771

2013年  
**12**  
/ 7  
【土】  
5  
2014年  
**1**  
/ 26  
【日】

生誕二〇〇年  
**玉村方久斗**  
小企画展  
たまむら ほうと



田辺市立美術館  
TANABE CITY MUSEUM OF ART  
和歌山県田辺市たきない町24-43  
TEL. 0739-24-3770 〒646-0015

小企画展

生誕120年 玉村方久斗

12月7日(土)～2014(平成26)年1月26日(日)

休館日：毎週月曜日(ただし12月23日・1月13日は開館)

12月24日(火)・12月28日(土)～1月4日(土)

・1月14日(火)

観覧料：250円

主催：田辺市立美術館

特別協力：公益財団法人 脇村奨学会

今年は大正から昭和にかけて異才を放った日本画家、玉村方久斗の生誕120年にあたります。(公財)脇村奨学会から当館に寄託されている方久斗作品の特集展示を行います。展示室3・4・5では近代から現代にかけての日本画を紹介する館蔵品展を開催します。

# 2013(平成25)年度 展覧会 田辺市立美術館

## 特別展

生誕110年記念 奥村厚一展

2月8日(土)～3月23日(日)

休館日：毎週月曜日・2月12日(水)

観覧料：600円

主催：田辺市立美術館

特別協力：ギャラリー玉村本店

企画協力：アート・ベンチャー・オフィス ショウ

新しい日本画の表現を切り拓くべく戦後間もなくに結成された団体、創造美術(現在の創画会)の創立会員の一人、奥村厚一の生誕110年を記念した特別展を開催します。清新な作風で風景画の表現に一線を画したその画業を回顧します。



生誕110年記念  
**奥村厚一展** 2014年  
2月8日(土)～3月23日(日)



田辺市立美術館  
TANABE CITY MUSEUM OF ART  
〒656-0015 和歌山県田辺市2-20-4 電話 0739-24-3772

- 開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日：毎週月曜日・2月12日(水)
- 観覧料：600円(450円)※( )内は20歳以上の団体割引料金(小学生及び10歳未満の方は無料です。)
- 主催：田辺市立美術館
- 特別協力：ギャラリー玉村本店
- 企画協力：アート・ベンチャー・オフィス ショウ

講演会 / 「風景画家 奥村厚一」3月8日(土) 午後2時より  
田辺市立美術館(後継館)600名 申込満席となります

展示解説会 / 2月22日(土)・3月21日(金・祝) 午後2時より  
※いずれも出席申込が必要です。